

いろいろなヒョウタン楽器

乾いたヒョウタンは空洞で、果皮は堅く、響きがよい。

さらに、内側はやわらかい繊維でおおわれ、雑音を吸収し、音がまろやかになる。

そのため、楽器の素材として適し、世界各地の民族楽器に使われる。楽器の原点と言えよう。

40カ国・地域のヒョウタン楽器を百数十点展示する。

弦 楽 器 弓 琴 ンベット、ビリンバウ、セディウ／ツィター系・ジェゾ

1 弦 コビチャット

2 弦 ソーズ、エクタール

多 弦 コラ、シタール、ケマーネ

ハープ系 弓形ハープ

リュート系 弓形リュート、擦弦リュート

リラ系 スペラニ、ニヤアティト

体鳴楽器 打ち付ける イプ、ウォータードラム、バラフオン、イリンバ、

ラカタク、肩かけカスタネット

はじく サンザ、ムビラ、カリンバ

振る マラカス、シェフレ

こする ギロ、ウィロ、ヤヴァ

膜鳴楽器 太鼓 ベンドレ

摺り太鼓

気鳴楽器 リード(舌)なし トランペット、鼻笛、テーナ

リード(舌)つき 笙、ヘビ使いの笛、マダガスカルの小笛

ひょうたんスピーカー・カリンバ

ヒョウタンそのものが共鳴し優しい波動となり、心地よい音が伝わります。

どこから音が出ているのかわからないような無指向性のスピーカーのため、音の空間が広がります。

ひょうたんスピーカー作者：秋元 しゅうせい

ひょうたんスピーカー制作スタッフ：伊藤 覚

カリンバ制作者：高崎 コウジ

